



2021年11月5日

各位

会社名 三信電気株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員（COO）鈴木 俊郎
 （コード番号：8150 東証第一部）
 問合せ先 取締役 常務執行役員 財務本部長 御園 明雄
 （TEL 03 3453 5111）

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向を踏まえ、2021年5月12日に公表した2022年3月期通期連結業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	108,000	1,570	1,500	1,150	77.95
今回修正予想（B）	109,500	2,320	2,100	1,500	101.67
増減額（B - A）	1,500	750	600	350	
増減率（％）	1.4	47.8	40.0	30.4	
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	112,791	2,167	1,878	1,646	85.82

2. 連結業績予想の修正理由

当社グループには、主に半導体や電子部品の販売や技術サポートを展開しているデバイス事業と、主にICTソリューションを展開しているソリューション事業の2つの事業があります。

第3四半期以降につきましては、デバイス事業においては半導体や電子部品の需要に対し供給が追いつかず、顧客への納入が遅延する懸念があります。また、ソリューション事業においてもこの需給逼迫問題により、PCやサーバーなど一部製品について顧客への納入が遅延する懸念があるなど、先行きには強い不透明感があります。

一方で、デバイス事業の売上高およびセグメント利益が当初の想定より好調に推移したことから、2022年3月期第2四半期累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）における業績は、本日発表の2022年3月期第2四半期決算短信にて発表した通り、2021年8月5日付で上方修正した予想数値をさらに上回る結果となりました。このような進捗状況を踏まえ、上記の通り2022年3月期連結業績を当初予想から上方修正することといたしました。

3. 2022年3月期配当予想

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	円 銭 普通配当 10.00 記念配当 20.00 合計 30.00	円 銭 普通配当 20.00 記念配当 - 合計 20.00	円 銭 普通配当 30.00 記念配当 20.00 合計 50.00
今回予想	普通配当 10.00 記念配当 20.00 合計 30.00	普通配当 50.00 記念配当 - 合計 50.00	普通配当 60.00 記念配当 20.00 合計 80.00
前期実績 (2021年3月期)	普通配当 8.00	普通配当 32.00	普通配当 40.00

4. 配当予想の修正理由

配当につきましては、当社は連結配当性向50%を目処とし、株主の皆様への利益還元、成長機会獲得のための投資、持続的な成長を可能とする内部留保、資本効率の向上、これらのバランスを考慮して決定することを基本方針としております。

当社が2021年6月22日から2021年7月19日において実施した公開買付により7,000,000株の自己株式を取得したことに伴い、配当対象株式数が当初の配当予想の前提より減少したこと、また先述の通り2022年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益の予想数値を上方修正したことから、期末配当予想を上記の通り併せて上方修正することといたしました。

(注) 本文書に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

以上